

歌壇

櫻井 登世子 選

特選

車椅子長く拒みし母押していまは新緑坂多き町

小石川 狩谷 求

二つ三つごまめを噛めば田を肥やし米実らせし力満ちくる

千石 菊地 正矩

白寿われ息子の介護受け過ごす日日酌み交し願う二人の無事を

西片 松林 利枝

入選

十八が覚悟を決める年明けぬわが十八は戦場にあり

春日 二村 吉光

自分史を書けば恥のみ多くしてひとつの喜びは妻を得しこと

大塚 加藤 喜雄

来ぬバスに苛立ち始む人々へ金木犀の甘き風吹く

千駄木 上杉 紀世子

復興を祈るがごとく岩ぎくの北山崎の断崖に咲く

千駄木 伊藤 恵津子

はやぶさⅡが宇宙の旅に発った夜は十三夜なり今朝雨となる

春日 島崎 庄平

うす紫の皇帝ダリア仰ぎ見る師走の空の千石図書館

千石 小出 風沙子

孫と行く雲ひとつなき正月の初散歩には子犬も一緒

水道 菅井 茂子

俳壇

佐怒賀 正美 選

特選

熱の子の起きて一家の薺粥

根津 宮内 泰次

凧のかたちの見ゆる糸電話

向丘 丸岡 正児

煤掃きていつもの場所に辞書を置く

千石 菊地 正矩

入選

行きたいな寒三日月の麓まで

小日向 内野 仙也

寒燈の消え朝市の始まりぬ

小石川 中野 千鶴子

縄飛の百まで飛べて喜寿近し

小日向 林 たかし

元日の客も帰りし静夜かな

小石川 大塚 茂

彼岸花白きは想い秘めたるや

向丘 高野 伸子

見送られ君の笑顔に冬ぬくし

千駄木 山田 鈴女

山眠るわけにもゆかぬテロの影

春日 二村 吉光